



News 5月号 News 5月号

☆IT 導入補助金について☆

IT導入補助金の一次申請が4月20日から始まりまし
た。この補助金は業務の効率化や生産性の向上を目的
として一定の法人又は個人事業者が一定の事業者
からITツールを導入した企業に対して導入費用の2
分の1(50万円を限度)が補助されるものです。
導入事例として、飲食サービス業では顧客管理シス
テム・卸小売業では在庫管理システム・保育介護事
業ではコミュニケーションツール・運送業では車両
管理システム・宿泊業では予約管理システムです。
この補助金を受けるには、一定の事業計画を作成し、
IT導入支援事業者を通じて交付申請を行い、導入後、
5年間の効果報告を事務局に行います。一次申請は
6月4日までで、交付決定前に契約・導入したもの
は対象となりません。導入を検討されている場合は
各担当者へご相談下さい

☆法人番号公表サイトについて☆

マイナンバーについて、法人番号と個人番号の2
種類あります。個人番号は法律や条例で定められた、
税・社会保障等の手続き以外で利用することはでき
ません。法人番号は個人番号と違い、利用範囲の制
約はなく、国税庁法人番号公表サイトで自由に閲覧
する事ができます。公表内容は①商号又は名称②本
店又は主たる事務所の所在地③法人番号です。この
サイトは随時更新がされ、最新の登記情報となっ
ており、法人番号の指定日以後の商号変更・本店の所
在地変更の登記事項も閲覧する事ができます。同じ
商号又は類似している商号の閲覧、同じ地区にある
会社の閲覧、取引先の本店所在地など簡単に検索で
きます。この情報はダウンロードすることができ、
この情報を元に地図上に所在地の表示や、近くにあ
る会社の表示を行っている会社があります。営業な
ど活用を検討してみるのも良いのかもしれませんが。

☆仮想通貨の不正送信被害に係る補償金☆

仮想通貨の不正送信被害に係る補償金の取扱につ
いて、補償金は非課税となる損害賠償金に該当せず、
取得価額を上回る場合には、上回る部分は課税対象
となり、原則雑所得になります。詳しくは各担当者
にご相談下さい。

☆コラム(飯島のつぶやき)☆

ワインにまつわる名言

- 「ワインのない食事は太陽の出ない一日。」(文豪 ヨ
ハン・ゲーテ)
- 「私は二つの時にしかシャンパンを飲まない。恋を
している時と、していない時。」(シャネル創業者 ココ・シャ
ネル)
- 「良い食事と良いワイン、そこは地球上の現生の極
楽。」(ブルボン朝初代フランス国王 アンリ4世)
- 「ワインは私たちが手に入れることのできる限りの
ものの中で、もっとも感覚的な喜びを与えてくれるも
のである。」(小説家 アーネスト・ヘミングウェイ)
- 「ワインと女と歌を愛さぬ者は、生涯の愚者であろ
う。」(宗教家 マルティン・ルター)
- 「シャンパンは勝利の時に飲む価値があり、敗北の
時には飲む必要がある。」(皇帝ナポレオン)
- 「ワインを飲んでいる時間を無駄な時間だと思うな。
その時間にあなたの心は休養しているのだから。」(ユダ
ヤの諺)
- 「一本のワインのボトルの中には、すべての書物に
ある以上の哲学が存在する。」(フランスの生化学者 ルイ・バ
スツール)
- 「私は飲みながら考え、考えながら飲む。」(フランス
の哲学者 ルネ・デカルト)
- 「ワインはいわば食事の知的な部分だ。肉や魚はつ
まり、その物質的な部分に過ぎない。」(フランスの小説家
アレクサンドル・デュマ)
- 「長期にわたるワインの飲用は、脳の細胞に独特の
栄養を与え、その活動を老齢に至るまで衰えさせない。」
(英国の作家、批評家 フィリップ・ギルバート・ハマトン)
- 「グラスに半分ワインが残っているのを見て、『も
う半分しか残っていない』と嘆くのが悲観主義者。『ま
だ半分も残っているじゃないか』と喜ぶのが楽観主義
者である。」(アイルランドの劇作家 バーナード・ショー)
- 「ワインは自然の本来の姿、あるべき姿としての提
示された芸術。」(古代ギリシャの哲学者 アリストテレス)
- 「ワインこそ高い文化を持った人々の中の共感の、
真のそして尊敬すべきシンボルである。」(フランスの小説
家 ジョルジュ・デュアメル)
- 「監督の仕事はワイン作りに似ている。そのとき手
に入るブドウから、最上のワインを作らなくてはなら
ない。」(ユベントス監督 ファビオ・カッペロ)

今月の一言

『人生において重要なのは生きることであって、
生きた結果ではない。』(ヨハン・ゲーテ)
結果よりプロセスが大事ってことですね。
今回はゲーテで始まりゲーテで締めてみました。